

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ぼえむ		
○保護者評価実施期間	2024年 4月 1日		～ 2025年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26件	(回答者数) 11件
○従業者評価実施期間	2024年 4月 1日		～ 2025年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 4月 22日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	土・祝祭日・長期休暇などのお出かけ。ミュージックケア、ダンス、体幹トレーニングなどによる様々な経験ができる事。	土・祝祭日・長期休暇などにプールやクッキング、地域のイベントに参加などしています。 また、平日には決まった曜日(隔週の項目もあり)ミュージックケア、ダンス、体幹トレーニングも行っています。	他事業所や関係機関との連携によるイベント企画なども行っていきます。
2	学習・宿題の取り組みに寄り添って支援しています。また、個別に専門的支援も行っています	宿題や課題の理解度を職員全体で把握し、集団での取り組みや個別でのそれぞれの課題に合った専門的支援を行っています。	引き続き保護者様のニーズや困りごとをこまめに聞き取り、個別支援の取り組みに繋げていきます。
3	児童の得意なこと、苦手なことを職員全体が把握し、保護者様の思いにも寄り添って支援をしています。	連絡帳と面談のみのやり取りにならないように、保護者様専用LINEなど活用しています。	相談窓口を設置している事の周知を再度行うとともに、相談のしやすい環境を整えていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	全体的見通しが立てられるような視覚支援を行っているが、個別性に欠けている部分もある。	取り組み内容をあまり固定化しないように考えるが故に、視覚支援の柔軟な対応が行き届いていなかった。	タブレットやカードのツールを使って、個別に合った形で支援していきます。
2	ご家族が参加しやすい形でのイベント企画。	昨年度のご家族参加型イベントとして催したものが、講習会も兼用だった為と地域の小学校の参観が同日だったために参加しにくいものとなってしまった。	「昨年のようなイベントをまたしてほしい」という保護者様の声もあり、きょうだいも含めて参加できるイベントを検討していきます。
3	平日のご利用児童の活動の様子がわかりづらい。	土・祝祭日・長期休暇などの様子はSNSなどで発信はしているが、平日の活動の様子は面談の際に写真をお渡しするだけにとどまっている。	平日の様子もSNSで発信していくとともに、SNSの周知も改めておこなっていきます。